

## 収支の概要

事業活動収支計算書は、次の3つの活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容及び収支の均衡の状態を明らかにする計算書類です。

教育活動収支は、学生・生徒・園児への教育並びに研究活動に係る収入と支出の差額であり、2018年度1億3千7百万円となっています。

教育活動外収支は、教育活動以外の経常的な活動に係る収入と支出の差額であり、2018年度4千8百万円となっています。

特別収支は、その他の臨時的な活動に係る収入と支出の差額で

あり、2018年度は大学父母会からの施設設備寄付金、教育研究用機器備品等の現物寄付等により1千2百万円となっています。これらの結果、基本金組入前当年度収支差額1億9千8百万円となっています。

また、学校法人では、必要な資産を継続的に保持するため、教育・研究のために取得した固定資産の金額を基本金として留保しなければなりません。2018年度の基本金組入額は9億1千4百万円になり、その結果、当年度収支差額は△7億1千7百万円となりました。

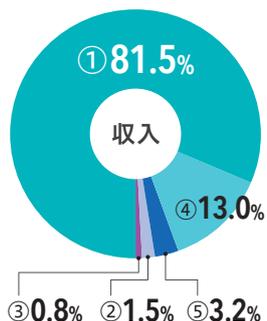
## 2018年度 事業活動収支計算書概要

(単位：千円)

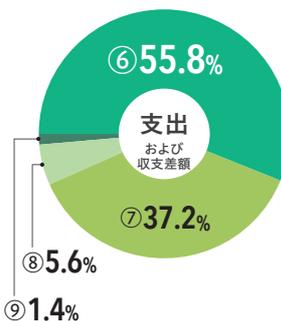
教育活動収支		
収入	①学生生徒等納付金	8,191,461
	②手数料	145,973
	③寄付金	79,962
	④経常費等補助金	1,303,915
	⑤付随事業収入	53,940
	⑤雑収入	273,365
	教育活動収入計	10,048,616
支出	⑥人件費	5,604,527
	⑦教育研究経費	3,737,181
	⑧管理経費	568,980
	徴収不能額等	576
	教育活動支出計	9,911,264
⑨教育活動収支差額		137,352
教育活動外収支		
収入	受取利息・配当金	81,706
	その他の教育活動外収入	0
	教育活動外収入計	81,706
支出	借入金等利息	33,443
	その他の教育活動外支出	0
	教育活動外支出計	33,443
教育活動外収支差額		48,263
経常収支差額		185,616

特別収支		
収入	資産売却差額	0
	その他の特別収入	16,996
	特別収入計	16,996
支出	資産処分差額	4,931
	その他の特別支出	0
	特別支出計	4,931
特別収支差額		12,066
基本金組入前当年度収支差額		197,681
基本金組入額合計		△ 914,382
当年度収支差額		△ 716,701
前年度繰越収支差額		△ 7,590,174
基本金取崩額		0
翌年度繰越収支差額		△ 8,306,874
(参考)		
事業活動収入計		10,147,318
事業活動支出計		9,949,637

## ● グラフで見る教育活動収支



- ① 学生生徒等納付金……授業料、施設設備費、実験実習料などの収入
- ② 手数料……入学検定料や証明書発行手数料などの収入
- ③ 寄付金……卒業生、企業等から頂いた寄付金
- ④ 経常費等補助金……国や地方公共団体から受けている補助金
- ⑤ その他の収入……付随事業収入、雑収入などの収入



- ⑥ 人件費……全ての教員・職員の給与、所定福利費などの経費支出
- ⑦ 教育研究経費……授業や実習などの教育に関する経費と教員・学生の研究に関する経費支出。資格講座、就職講座の経費なども含む
- ⑧ 管理経費……教育研究に直接関係しない経費支出
- ⑨ 教育活動収支差額……教育活動の収入と支出の差額

金城学院の2018年度の決算について、お知らせします。学校法人では学校法人会計基準という法令に基づき計算書類(決算書)を作成しますが、ここでは、事業活動収支計算書、貸借対照表、資金収支計算書の3表によって決算概要を説明します。



## 資産・負債・純資産の概要

貸借対照表は、年度末における財政状態を明らかにする計算書類であり、資産・負債・純資産を示しています。

資産は、土地・建物等の有形固定資産、将来の特定の支出に備えるための資金を留保した特定資産、ソフトウェア等のその他の固定資産、現金預金等の流動資産から成っており、2018年度末511億4千5百万円となっています。

負債は、返済期間が一年以内に到来しない借入金等の固定負債、返済期間が一年以内に到来する借入金・前受金等の流動負債

から成っており、2018年度末109億1千8百万円となっています。なお、負債に含まれる借入金は、主に金城学院キャンパスマスタープラン「KMP21」によるキャンパスの大規模リニューアルに伴う日本私立学校振興・共済事業団からの借入金です。

純資産は、外部へ返済の必要のない金城学院に完全に帰属する資産総額であり、正味財産と呼ばれています。これは、2018年度末402億2千7百万円となっており、2017年度末400億2千9百万円から1億9千8百万円増加しています。

### 2018年度 貸借対照表

(単位：千円)

科目	本年度末	前年度末
有形固定資産	35,229,927	34,890,701
特定資産	8,340,670	7,870,000
その他の固定資産	73,083	84,507
流動資産	7,501,723	7,670,247
<b>資産の部合計</b>	<b>51,145,403</b>	<b>50,515,455</b>

科目	本年度末	前年度末
固定負債	9,039,101	8,489,151
流動負債	1,879,164	1,996,847
<b>負債の部合計</b>	<b>10,918,264</b>	<b>10,485,997</b>
基本金	48,534,013	47,619,631
繰越収支差額	△ 8,306,874	△ 7,590,174
<b>純資産の部合計</b>	<b>40,227,139</b>	<b>40,029,458</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>51,145,403</b>	<b>50,515,455</b>



## 資金の動きの概要

資金収支計算書は、一年間のすべての収入及び支出の内容並びに支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにする計算書類です。2018年度については教育研究のための経費として、

22億4千1百万円の資金が使われ、教育研究の充実が図られました。また、2018年度の支払資金の残高は、72億6千7百万円となっています。

### 資金の動きの概要

(単位：千円)

収入の部	
学生生徒等納付金収入	8,191,461
手数料収入	145,973
寄付金収入	81,810
補助金収入	1,303,915
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	53,940
受取利息・配当金収入	81,706
雑収入	245,143
借入金等収入	1,000,000
前受金収入	1,140,268
その他の収入	3,939,628
資金収入調整勘定	△ 1,400,469
前年度繰越支払資金	7,301,763
<b>合計</b>	<b>22,085,138</b>

支出の部	
人件費支出	5,579,575
教育研究経費支出	2,241,048
管理経費支出	544,629
借入金等利息支出	33,443
借入金等返済支出	451,378
<b>小計</b>	<b>8,850,072</b>
施設関係支出	1,722,838
設備関係支出	117,217
<b>小計</b>	<b>1,840,056</b>
資産運用支出	1,625,000
その他の支出	2,638,074
資金支出調整勘定	△ 135,368
翌年度繰越支払資金	7,267,305
<b>合計</b>	<b>22,085,138</b>

注：各表の数値は千円未満を四捨五入しているため、合計数値に差異を生じる可能性があります。